

感染者数増加傾向！ 新型コロナウイルス感染症

令和4年7月20日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和4年第28週分・7月11日～7月17日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

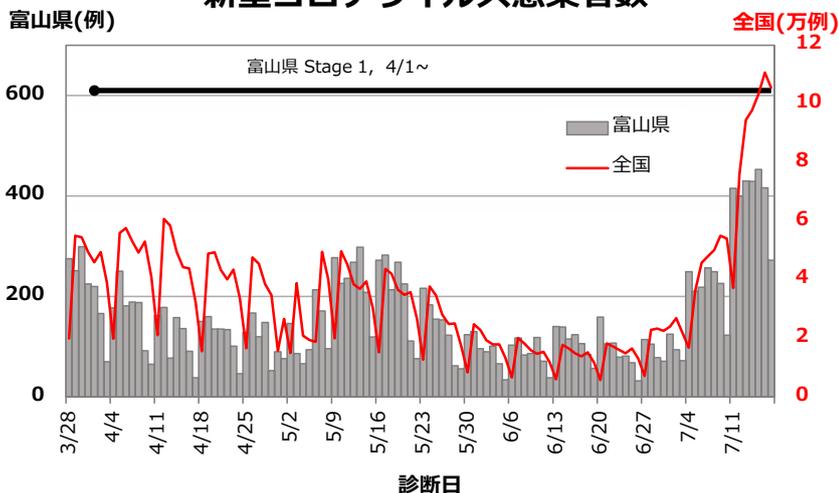
国内の新型コロナウイルス感染者数は、7月17日時点で10,308,445例となり、31,594例の死亡が確認されています。全国の感染者数は6月下旬以降増加傾向に転じ、7月16日には新規感染者数が110,660例と、過去最多の報告数となりました(図;折れ線グラフ)。

今週の県内の感染者数は2,815例であり、先週(7月4日～7月10日)の1,517例から約80%増加しました(図;棒グラフ)。県内での新規陽性例のウイルスゲノム解析では、BA.2系統よりやや感染性が高いとされるBA.5系統が6月27～7月3日の期間の検査検体中10%と増加傾向にあり、県内でもBA.2からBA.5への置き換わりが進みつつあると考えられます。

これから夏休みやお盆休みがあり、人の移動が増えることが予想されます。更なる感染拡大の防止のためには、基本的な感染対策(手指消毒、正しいマスクの着用、十分な換気、対人距離を保つこと)の継続が必要です。また3回目のワクチン接種から5ヶ月を経過した60歳以上の方、18歳以上60歳未満の基礎疾患のある方には4回目接種が推奨され、まだ3回目の接種を受けていない12歳以上の方にも接種が推奨されます。熱がある、のどが痛い、咳等の症状がある場合は、出勤や登校、外出や人と会うことを控え、速やかに医療機関に連絡のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。

相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(076-444-4691;24時間対応)にご連絡ください。また、ワクチン接種を受けられない方、感染している可能性に不安を抱える方などを対象にPCR等検査無料化事業が実施されています。詳しい内容は県HP(<https://www.pref.toyama.jp/1103/20211227pcr.html>)よりご確認ください。

新型コロナウイルス感染者数



《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 2,815件(暫定値)
- 二類感染症 結核 3件(①第27週診断分:80歳代、男性 ②70歳代、女性 ③90歳代、女性)
- 五類感染症 梅毒 1件(50歳代、男性、早期顕症梅毒I期)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	4.34(↑)	3.97
2位	手足口病	2.41(↑)	0.97
3位	咽頭結膜熱	0.41(↓)	0.48
4位	ヘルパンギーナ	0.31(↑)	0.10
5位	RSウイルス感染症	0.28(↑)	0.07
6位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.21(↑)	0.10

○感染症発生動向調査報告状況（令和4年第28週 令和4年7月11日～令和4年7月17日）

分類	疾患	今週報告分（第28週）							累積報告数（令和4年第1週（1月3日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※2	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※2	計	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	187	275	895	393	1,047 ^{※1}	18	2,815	3,636	3,346	10,239	3,885	18,686 ^{※1}	200	39,992	
二類感染症	結核					2		2	1	4	21	8	22		56	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								2	1	4		7		14	
四類感染症	つつが虫病									1					1	
	レジオネラ症								3		8	2	9		22	
五類感染症	アメーバ赤痢										1		2		3	
	ウイルス性肝炎										2				2	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										4	2	5		11	
	急性脳炎										2				2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症								3		5		5		13	
	後天性免疫不全症候群												1		1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1		3		4	
	侵襲性肺炎球菌感染症										2		3		5	
	水痘（入院例）													2		2
	梅毒			1					1	2		7	3	20		32
	播種性クリプトコックス症													3		3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													1		1
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										1				1	
	RSウイルス感染症			8				8	30	18	266	56	285		655	
				1.00				0.28								
	咽頭結膜熱	1	1		1	9		12	44	35	151	9	102		341	
		0.25	0.33		0.25	0.90		0.41								
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		2		3		6	28	10	101	22	167		328	
		0.25		0.25		0.30		0.21								
	感染性胃腸炎	31	6	34	2	53		126	532	570	1,548	545	1,722		4,917	
		7.75	2.00	4.25	0.50	5.30		4.34								
	水痘			1		1		2	1	8	34	1	26		70	
				0.13		0.10		0.07								
	手足口病		3	46		21		70	2	30	280	4	93		409	
			1.00	5.75		2.10		2.41								
	伝染性紅斑								1		4	1	4		10	
	突発性発しん				1	2		3	18	16	89	24	73		220	
					0.25	0.20		0.10								
ヘルパンギーナ	4	1	3		1		9	54	8	31	2	10		105		
	1.00	0.33	0.38		0.10		0.31									
流行性耳下腺炎								1		5	3	1		10		
流行性角結膜炎			1				1	9	2	7				18		
			0.50				0.14									
細菌性髄膜炎											1	1		2		
マイコプラズマ肺炎											1			1		
インフルエンザによる入院患者（※3）										1		3	1	5		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 県報道資料の判明日調査中は、公表前日を判明日とした暫定値です。 ※2 その他は県外、居住地非公表分です。

※3 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和3年第36週(9月6日)～の集計です。

○感染症発生動向調査報告状況（令和4年6月分）

		6月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症			4		5	9		1	15		34	50
				1.33		1.25	0.90						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	性器ヘルペスウイルス感染症								1	2	1	25	29
	尖圭コンジローマ				2		2				4	5	9
						2.00	0.20						
	淋菌感染症					2	2					11	11
						0.50	0.20						
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			2	2	7	11	9	2	12	14	59	96
				2.00	2.00	7.00	2.20						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1					1	3		1		4	8
		1.00					0.20						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。